

はやぶさ 第108号 2014年11月21日(金)

=====

発行責任者： 一般社団法人 経営特訓士協会（略称：KTGA）

理事長 平本 靖夫

（Captain 平本：（株）I&C・HosBiz センター）

編集責任者： 理事 石川 昌平

はやぶさのバックナンバーURL：<http://keiei-tokkunshi.jp/maga.php>

一般社団法人 経営特訓士協会

URL <http://keiei-tokkunshi.jp/?mail>

アドレス：[happy@keiei-tokkunshi.jp](mailto:happy@keiei-tokkunshi.jp)

=====

---

**【タイトル】** ボード型マネジメントゲーム「経営特くんゲーム (KTG)」の  
おすすぬ ～ “トキメク時” を KTG で持とう！～  
5 回シリーズの第 1 回です。

**【著 者】** 中小企業診断士

一般社団法人 経営特訓士協会 監事、認定インストラクター

（株）I&C・HosBiz センター 取締役

田村 守

---

## 5-1 経営特くんゲームの概要

### 1) 開発の目的

経営特くんゲーム(以下、KTG という)は、人生ゲーム型のボードタイプの  
ビジネスゲームによる企業経営の擬似体験を通じて、楽しみながら経営の  
ゴールド免許（安心・安全運転）を体得することを目的として開発されました。  
KTG ゲームをやりながら、マネジメント会計 3 表（資金繰り表=M/O、

貸借対照表＝B/S、損益計算書＝P/L)の仕組みや読み方を身につけ、資金繰り（キャッシュフロー経営）が企業の基本原理であることを理解している経営者、経営支援家を育成することによって、中小企業の発展持続に貢献することを目指しています。

書物や座学による学習には限界がありますので、KTGのゲームを体験し、ワクワク感を味わいながら、1:「モノの受払い」の記録の大切さ、2:「棚卸し」が何故大切なのか、3:経営には様々な「リスク」が待ち構えており、それに備える必要があること、4:もらっている給料の3倍を売上げないと企業は利益が出ないこと、5:先々を読んで、資金の手当てや設備投資や材料の手当てをしないと企業は倒産してしまう等の疑似体験をして、経営の臨場感（現場主義）を味わっていただきます。そして、実際の企業経営に役立てて頂き、「進化・発展・持続」を実現していただきたいのであります。

2) KTGを受講していただきたい方々は、主として次の3種類の人たちです。

- 1・ガラス張り経営を進め、全員参画経営をすすめる企業や団体の経営者・経営幹部
- 2・中小企業育成経営支援家（会計人、社労士、診断士、FP等）で、管理会計や経営計画を普及して中小企業を発展・持続させたい方
- 3・学生や新人で、企業経営の全体像を見る目を養うとともに、企業内で企画・経理などの担当および部門の利益責任者を目指す方

3) 開催実績と登録メンバー

2012年5月12日のデモ研修会を第1回として、2014年10月末までに、トライアルゲーム(5時間)は38回、経営特訓士認定講座(2日間)は10回、インストラクター認定講座(1日間)は5回実施しました。

受講者数は延べ174名、認定インストラクターとしての登録メンバーは19名です。今年中に、さらに10名のインストラクターが誕生する予定です。

企業内研修や団体での研修は、引き続き進めておりますので、今後さらに普及が進むものと期待しております。

4) ステップアップの道程

まず、トライアルゲームを体験して、関心とメリットを感じられましたら、本格的な経営特訓士コースを受講して、「認定経営特訓士」の資格をお取りください。

企業内や地域、グループの中での経営力が体得されて、必ず企業経営に実績として跳ね返ってきます。

プロの2種免取得には、インストラクターコース、マスターコースがあります。

☆インストラクター経営特訓士講座、 ☆マスター経営特訓士講座

## 5) 認定資格の取り方、取得後のメリット

認定資格には次の3種類があります。

資格の取り方、取得後のメリットは、次の通りです。

### 1・「認定経営特訓士」

KTGを2日間の集中講座で4期以上の受講を受けるか、または、「とびとび」でもよいですから10期受講して、マネジメント会計3表(M/O、B/S、P/L)の作成と財務指標分析の入力ができる方を、一般社団法人経営特訓士協会(以下、KTGAという)の代表理事が認定いたします。その後は、認定経営特訓士として活動します。

☆そのメリットは

KTGの講座を開催できます。必要であれば、開催や集客方法、インストラクターの手配などのノウハウは提供いたします。

### 2・「認定インストラクター経営特訓士」

経営特訓士インストラクター認定講座を受講し、認定講座の設営、ゲームの進行、マネジメント会計3表の作成指導ができる方を、KTGAの代表理事が認定いたします。その後は、認定インストラクター経営特訓士会員として活動します。

自主開催の場合は、上記1:の認定経営特訓士の資格要件を受講した人を、「**認定経営特訓士**」として代表理事宛に申請できます。

☆そのメリットは

KTGの認定講座を開催し、自らインストラクターができます。

インストラクターの派遣依頼があった場合は、地域・業種を勘案して紹介いたします。

自主開催の場合は、必要であれば、開催や集客方法、インストラクターの手配等のノウハウは、KTG事務局が支援いたします。

### 3・「マスター経営特訓士」

認定インストラクターとして活動するとともに、マネジメント会計7表(M/O、B/S、P/L、キャッシュフロー計算書=CF、損益分岐点分析=BEP、財務指標分析=FA、部門別独立採算会計=BMAC)をマスターして、経営の現場で経営者を支援できる方を、KTGAの代表理事が認定いたします。その後は、経営特訓士マスター会員として活動します。



3・自分が勤務するゴム会社の社員対象では、別途、5回実施しました。

作業終了後の自主参加方式です。

最初は、1ゲームの所要時間（ゲームの実施と、その後の電卓による事務処理＝マネジメント会計3表の作成）に約3時間が必要でしたが、慣れてきて、最近では、約2時間でできるようになってきました。

訓練が進むと、資金繰り表1枚（1ゲーム・24回）、誰でも約2時間で3表のまとめができるようになります。

4・受講者の一人で協力工場、A社長（加工業）のコメント

従来、会計業務は、税理士に丸投げしていたが、KTGを数回やるうちに、社長自身で手掛けるようになり、数字で先を読む訓練が体得でき始めている。経営特くんゲームは素晴らしい！

5・ゴム会社の同僚O部長の事例

普通高校出身で、技術畑一筋。簿記の知識はほぼ皆無でしたが、KTGをやるのが「とにかく楽しい」と言っており、今まで見向きもしなかった日商簿記3級試験に近々、チャレンジする予定とのこと。

また、部下への指導、アドバイスも現場主義になり、「受払い＝入出庫」や「棚卸し」の大切さや、「整理・整頓＝2S」を格別厳しく指導しております。

以上のごとく、「チャレンジ100」の運営状況は、とても盛り上がっており、参加者の意欲も、徐々に高まって、実務に役立っております。

次回は、「会計の知識がなくても、記録することが出来て、電卓が使えるらば、誰でもプレーできる」というテーマで解説いたします。

---

◆DVD「経営特くんゲームのすすめ方」と小冊子「経営のゴールド免許の取り方」をプレゼントします。下記よりお申し込みください。

アドレス：happy@keiei-tokkunshi.jp

=====

■キットBOXを頒布いたします■

「経営特くんゲーム」に関心があり、トライアルゲームを受講された方、または、これから体験したい方、向けに「キットBOX」と「マネジメント会計3表」(MO、B/S、P/L)等のゲームに必要な表、ならびに、記入方法、戦略・作戦の考え方を解説した「DVD」を添えて提供いたします。

◆購入方法はお問い合わせください。

E-Mail: [happy@keiei-tokkunnshi.jp](mailto:happy@keiei-tokkunnshi.jp)

◆価格 : 定価 70,000 円 (税別)  
支払方法は、ご相談に応じます。

◆特典

- 1) 「トライアルゲーム」および「マスター100 講座」を5回、無料で受講できます。
- 2) 申請いただければ、審査の上、「認定経営特訓士」に登録して頂けます (有料)。
- 3) 更に、インストラクターを目指す方には、特別料金で受講できますので、係までお問い合わせください。

=====

\*\*\*\*\* お知らせ \*\*\*\*\*

◆「トライアルゲーム」・「マスター20」(5時間コース) ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

■「トライアルゲーム」(初回体験受講)の場合はテキスト代 1,000 円  
特典として (1) 小冊子「経営のゴールド免許の取り方」を差し上げます。

■「マスター20」は、テキスト代込み 2,500 円  
2回目以降の受講希望者が対象です。5時間で2ゲームを体験します。  
このコースを20回受講すれば「認定経営特訓士」として登録いたします。  
・またキットBOXの領布も受け付けています (有料)、  
・次の「マスター20」コースを受講して「認定経営特訓士」に申請できます。

・両コースとも、同日開催いたします。  
HPをご高覧いただき、「トライアルゲーム」「マスター20」のうち、





happy@keiei-tokkunshi.jp

でお申込みください。  
折り返し、メールにて送付させていただきます。

=====

◆編集後記

はやぶさのバックナンバーURL : <http://keiei-tokkunshi.jp/maga.php>

「はやぶさ」の第108号を発行しました。  
本号の編集後記は、編集責任者の石川が執筆しました。

=====

- 衆議院の解散が本決まりになりました。自民党は多少議員数が減っても仕方ないと考えているようで、野党の方がジタバタしています。アベノミクスの評価と消費税10%UP解散とも呼べると思いますが、解散の大義としては、共感がなく自分たちの保身のためとの風評が聞こえてきます。一方、野党は勢力を固められるのか、真価が問われています。今のところは、「どちらもどっち」ですが、これ以上自民党の横暴を許してはいけないと思います。
- 今回初めて、当社団法人が主催している「**経営特くんゲーム**」についての解説が始まりました。経営特くんゲームの全貌がご理解いただき、一人でも多くの方々が体験されることを希望しています。  
なお、このゲームは参加者の「**性格や思考の傾向**」を見るのにも適しています。採用試験や昇格試験などの一部として取り入れることもできますし、実際に「**ソフトバンク**」等で実施しています。
- 現在の「**経営特くんゲーム**」はメーカー版ですが、新たに「**仕入商品版、メディカル版、防災リスク版等**」の開発要請がきておりますので、来年度の課題として取り組むつもりです。ご期待ください。

-----  
読者の皆様から、ご要望や率直なご意見をいただきますと、発信する勇気と力が湧いてきますので、皆様からのメールを心待ちしております。よろしくお願ひします。

アドレス：happy@keiei-tokkunshi.jp

=====

一般社団法人 経営特訓士協会（略称：KTGA）

URL <http://keiei-tokkunshi.jp/?mail>

アドレス：[happy@keiei-tokkunshi.jp](mailto:happy@keiei-tokkunshi.jp)

配信解除URL：配信停止をご希望の際は、以下のアドレスをクリックしてください。

[http://asu12.com/d.php?t=test&m=stone\\_river@hosbiz.net](http://asu12.com/d.php?t=test&m=stone_river@hosbiz.net)

=====